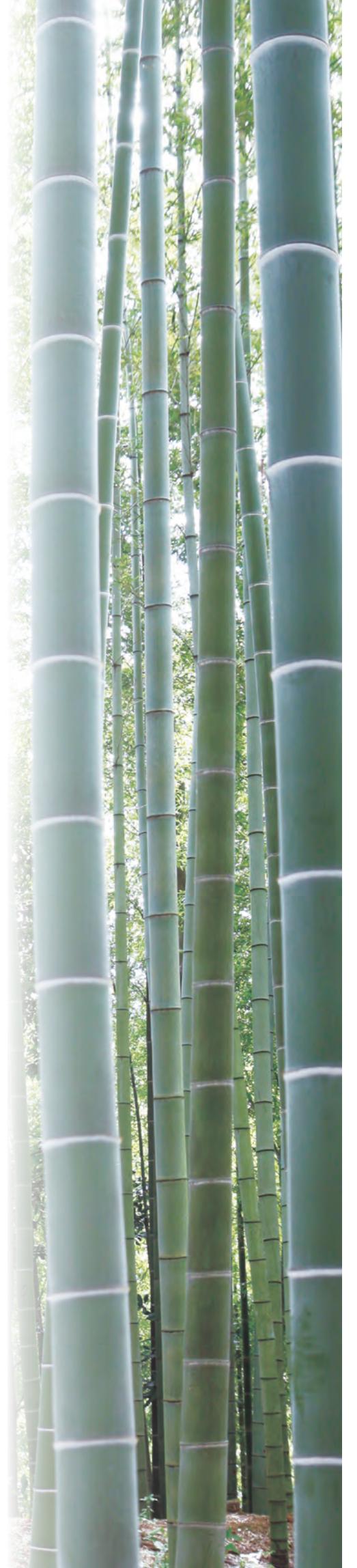




住みつづけたい
みどりと歴史のまち

市制施行
40周年
記念

長岡京市 市勢要覧
Nagaokakyo City 2012



長岡京市のプロフィール

約1,500年前に^{おとくにのみや}弟国宮が置かれ、約1,200年前には長岡京の都が置かれた歴史あるまち長岡京市。

本市は、京都盆地の南西に位置し、北は向日市・京都市、東は京都市、南は大山崎町、西は西山を境に大阪府と接しています。東西約6.5km、南北約4.3kmと東西に長い長方形をなしており、総面積19.18km²に約8万人の市民が暮らしています。

総面積の約40%を占める西山は、本市の代表的な景観となっています。中央部はアゼリア通りを中心とする商業地、西部・北部は住宅や農業に広く利用されています。東部には工場が立ち並び、高付加価値の先端産業が集積しています。

交通は、JR 東海道本線と阪急京都本線が、東海道本線の東側には東海道新幹線・名神高速道路・国道171号が縦走しており、交通の便に恵まれています。

今、^{とき}時代を読み 惑わずに

長岡京市は平成24年に、市制施行「40周年」を迎えました。これまでの市政の発展は、まさに先人の努力の賜物であり、市民のみなさまの支えがあつてこそ実現した、との思いを新たにしています。

市制施行の2年前には大阪万博が開かれ、日本全体に活気がみなぎっておりました。本市は、早くから自然環境と交通の利便性が注目され、住宅開発、人口急増の中で乙訓郡長岡町から長岡京市に生まれ変わったのです。その後、時代は、生産と消費の20世紀

から環境の世紀とされる21世紀に移りました。また、あだ花ともいうべきバブル経済の崩壊など、世の中が騒がしくなりました。さらに阪神淡路、東日本の二度の大震災にも見舞われました。

今、私たちの願いは平和で心豊かな生活の持続であり、この市制施行40周年を意義深いものにしなくてはなりません。論語に「不惑、すなわち四十にして惑わず」とあります。さらなる隆盛への決意を申し述べ、ごあいさつとさせていただきます。



長岡京市長 小田 豊